

福祉施設の整備並びに福祉人材の確保及び育成について

高齢者や障害者を対象とした福祉施設に関する整備促進並びに福祉人材の確保及び育成支援を実施するため、本年1月に施設整備・人材育成室が新設されました。

1 施設整備について

(1) 整備内容

特別養護老人ホームについては、第7期介護保険事業計画期間（2018年度～2020年度）において、地域密着型特別養護老人ホームを116床増加させる計画を立てていましたが、施設設置についての応募がなく計画未達成となっています。

また、障害者施設については、障害のある人の地域生活を支える生活基盤の整備が求められていることから、引き続きグループホームの更なる整備を行っていく必要があります。

このような状況を踏まえ、施設整備・人材育成室では、施設整備に関し、以下の取り組みを実施しています。

| | |
|-----------------------------|--|
| 施設整備 【予算額： 811,412千円】 | <ul style="list-style-type: none"> ● 第8期介護保険事業計画（2021年度～2023年度）に基づいた特別養護老人ホーム（90床を予定）及び地域密着型特別養護老人ホーム（29床×2施設を予定）の整備促進のための支援の実施及び検討。 ● 第6期明石市障害福祉計画（2021年度～2023年度）に基づいたグループホーム（60人分を予定）の整備促進のための支援の実施及び検討。 |
|-----------------------------|--|

(2) 施設整備状況

特別養護老人ホーム及び地域密着型特別養護老人ホームの整備に関し、整備費補助金額の上乗せ及び市有地の貸与により、整備を促進しています。

また、障害者グループホームの整備についても、整備費補助率を上げること、整備費補助予算総額を増額することで更なる整備の拡大を図っています。

| (1)特別養護老人ホーム及び特別養護老人ホームの整備 | | | |
|----------------------------|------------------------|---------------------------|-----------------|
| 場所(市有地) | 敷地面積 | 整備施設 | サービス開始予定時期 |
| ①旧魚住清掃工場跡地 | 約 3,400 m ² | 特養：90床 地域密着型：29床 ほか | 2023年度中（令和5年度中） |
| ②江井島少年自然の家 | 約 7,700 m ² | 地域密着型：29床 ほか | 未定 |
| (2)障害者グループホームの整備 | | | |
| 2021年度整備見込み | | 8施設約50人分（2021年10月上旬時点） | |

2 福祉人材の確保及び育成について

福祉分野での就業を目指す人を増やすとともに、離職率の低下を図ることにより、働く人を安定的に確保し、各福祉施設が質の高い福祉サービスを提供できるよう、以下の取り組みを実施しています。

(1) 人材確保について

| | |
|-------------------------------|--|
| 就職説明会の開催 (兵庫県福祉人材センターとの共催) | 福祉の仕事に興味・関心がある方を対象に福祉施設と求職者のマッチングを行う就職説明会を開催。 |
| 介護に関する入門的研修の開催 (兵庫県との共催) | 介護人材のすそ野を広げるため、介護に関する入門的研修を本年度から明石市内で実施。 |
| 介護職再就職支援講習の開催 (兵庫県との共催) | 介護分野での復職を支援するため、最新の介護の知識や技術を得られる講習を本年度から明石市内で実施。 |
| ホームページ等での周知活動 | 県などが実施する福祉人材確保策（福祉のお仕事出張相談・福祉の職場体験・補助金制度など）を市のHPに掲載するなど、積極的な活用を促進。 |

(2) 人材育成について

| | |
|---------------------------|---|
| 研修等の受講助成【拡充】 | 市内福祉施設で働く方の「介護職員初任者研修」及び「介護福祉士実務者研修」の受講費の助成。（本年度障害分野へ対象を拡大） |
| 介護福祉士試験対策講座の実施【新規】 | 市内福祉施設で働く方を対象に、介護福祉士の国家試験対策講座を行い、資格取得を応援。 |
| 福祉に係る国家資格試験受験料の値上げ額助成【新規】 | 本年度実施の介護福祉士試験等の国家試験の受験料が、コロナウイルスの感染防止対策費用の増を理由に大幅に値上げされたため、値上げ額を市で緊急支援。 |

(3) さらなる支援策の検討について

福祉人材の確保及び育成について、現行の取り組みの拡充や新たな取り組みの実施など、さらなる支援策について検討を行っています。

3 市立明石商業高等学校福祉科創設に向けた検討について

(1) 進捗状況

福祉・教育分野の関係者による検討を行うため、「明石市立明石商業高等学校福祉創設検討会」を設置しました。

本年8月には第1回会議を実施し、福祉人材の現状や福祉系高校の現状等を協議しました。また、10月の第2回会議では、福祉科創設にあたっての重要事項（中学生の入学ニーズ、教員の確保など）の協議、11月の第3回会議では、まとめの協議を行う予定です。

今後、検討会の結果報告を含め、随時、教育委員会や市議会への報告、審議を経ながら、明商福祉科創設の準備を進めていく予定です。

(2) 今後のスケジュール案

| | | | |
|------|-----|----------------------|---------------------|
| 令和3年 | 10月 | 明石市立明石商業高等学校福祉科創設検討会 | 第2回会議 |
| | 11月 | 〃 | 第3回会議 |
| | 12月 | 12月市議会 | 文教厚生常任委員会にて検討会の結果報告 |